

各 位

上場会社名 高千穂交易株式会社
代表者 代表取締役社長 戸田 秀雄
(コード番号 2676)
問合せ先責任者 取締役執行役員 管理本部長 植松 昌澄
(TEL 03-3355-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月11日に公表しました連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,510	240	240	70	7.34
今回修正予想(B)	8,780	120	190	70	7.35
増減額(B-A)	△1,730	△120	△50	—	
増減率(%)	△16.5	△50.0	△20.8	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	10,408	242	176	△15	△1.57

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,280	800	800	400	41.94
今回修正予想(B)	20,280	800	800	400	41.99
増減額(B-A)	△2,000	—	—	—	
増減率(%)	△9.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	19,986	436	410	103	10.79

修正の理由

(第2四半期連結累計期間)

平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は外資系企業向け入室管理システムの販売が好調に推移した一方で、中国ATM市場における機構部品の販売不振やRFIDシステムの案件後ろ倒し、加えて円高による海外子会社の売上高の目減りなどから、当初予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益につきましては、売上高減少の影響により、当初予想を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、新株予約権戻入益などにより概ね当初予想通りとなる見込みです。

(通期)

平成29年3月期通期連結業績予想につきましては、売上高は第2四半期連結累計期間の受注状況や第3及び第4四半期連結会計期間における小売業や外資系企業の設備投資需要増などにより増加を見込んでいるものの、第2四半期連結累計期間の業績予想を踏まえ、当初予想を下回る見込みです。利益面につきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の削減に努めることにより、当初予想通りとなる見込みです。

なお、配当予想につきましては変更ありません。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。